

議案等の議決結果

項目	件数	概要	結果
予算案件(知事提出)	1件	平成28年度和歌山県一般会計補正予算	可決
条例案件(//)	17件	知事及び副知事の給与その他の給付条例の一部を改正する条例等	
決算案件(//)	2件	平成27年度和歌山県歳入歳出決算の認定について等	認定
人事案件(//)	1件	和歌山県監査委員会の委員の任命につき同意を求めらるるについて	同意
その他案件(//)	6件	平成28年度建設事業施行に伴う市町村負担金について等	可決
諮問(//)	1件	退職手当の支給制限に対する審査請求に関する諮問について	知事の裁決書(案)は適当と認めらるる

会期中の主な動き

- 人権・少子高齢化問題等対策特別委員会(12/14)
- 行政改革・基本計画等に関する特別委員会(12/16)

特別委員会の開催

12月定例会の概要

12月2日~20日までの19日間

一般質問議員 16人

12月9日(金)	12月12日(月)	12月13日(火)	12月14日(水)
森 礼子	坂本 登	長坂 隆司	中西 峰雄
菅原 博之	雑賀 光夫	川畑 哲哉	岩田 弘彦
泉 正徳	中本 浩精	岩井 弘次	濱口 太史
鈴木 太雄	堀 龍雄	奥村 規子	前芝 雅嗣

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は次のとおりです。(要約抜粋)

児童相談所の機能強化

問 警察との「児童虐待が疑われる児童の情報共有に関する協定」についてどのように考えているのか。

答 県においては、子供の安全確保を最優先に児童相談所と警察との連携体制の強化に取り組んできたところです。虐待の兆候を見逃すことなく適切な初期対応を実施できるよう、「情報共有に関する協定」を平成28年12月9日付けで締結し、さらなる情報共有の徹底を図ってまいります。

世界遺産緊急保全対策事業の取組

問 世界遺産登録から10年経過し、登録範囲が追加されたことで、今後の維持管理費の増大も想定される。緊急保全対策事業のより円滑な取組が重要ではないか。

答 国の現行制度では対象外の総事業費200万円未満の小規模修繕や緩衝地帯を含めた保全を対象に、県独自で計画的に補助を行ってまいりました。今後も、物的に被害を及ぼす緊急性の高いところの復旧、より高い保全効果が期待される維持管理など、計画的に支援してまいります。



世界遺産に追加登録された関雞神社(田辺市)

クルーズ船誘致の取組

問 大型クルーズ船の寄港に各自体が熱心な誘致活動を繰り広げているが、本県の具体的な取組やターゲットはどうか。

答 先般、クルーズ船誘致チームを立ち上げました。寄港実績のある国内クルーズ船や欧米の外航クルーズ船の寄港拡大、急増している東アジア域内発着のクルーズ船誘致にも積極的に取り組まれます。さらに、誘致活動を強化するためクルーズ振興協議会を立ち上げて各市町村との連携を図り、外航クルーズ船運航責任者等を招くとともに、泊地拡幅などの港湾機能の強化にも取り組んでまいります。



新宮港を起航するクルーズ船(飛鳥II)

海外からの介護人材の受入れ

問 法改正により介護技術習得のため日本に来られる外国人がふえらるる予想されるが、本県を選んでもらえるような施策を打つべきではないか。

答 現在、外国人の受入れに関しては、経済連携協定に基づく外国人介護福祉士候補者の受入れや研修費用について財政支援を行う等の取組をしています。技能実習制度についても、本制度の趣旨を踏まえた上で、介護事業者から外国人研修生の受入れに対する意見等を聞きながら、必要な対応を検討してまいります。

未来遺産への登録

問 千里の浜の保護活動の「プロジェクト未来遺産」への登録提案に対する知事の感想と所見はどうか。

答 みなべ町の千里の浜は、本州で最もアカウミガメの産卵密度の高い砂浜として知られ、みなべウミガメ研究班が調査・保護活動を続けており、自然環境保護活動の模範とも言えます。プロジェクト未来遺産への登録申請は地域の団体が主体となるため、地元一丸となって取り組んでもらい、それを支援したいと思っています。



アカウミガメ

紀淡海峡ルート

問 紀淡海峡ルートの必要性和実現に向けた取組はどうか。

答 本ルートの実現は、関西・日本の発展の要となる重要なプロジェクトです。平成28年5月には、国に対し調査の再開や紀淡連絡道路の計画路線への格上げなどを提案しました。また、平成27年9月策定の和歌山県国土強靱化計画に位置付けるとともに、本年度策定の和歌山県長期総合計画にも盛り込むこととしています。引き続き、国に対し実現を粘り強く働きかけるとともに、県民への情報発信など、機運の醸成に取り組んでまいります。



構想図

かつらぎ西部公園(仮称)の整備

問 かつらぎ町が実施している公園整備の早期実現のため、どのような取組をしているのか。

答 当該公園は、国の社会資本整備総合交付金を活用して整備が進められていますが、国家的関連事業への予算重点配分などから、かつらぎ町の要望額に対し十分な配分がされていない結果になったと承知しており、十分な予算配分がされるように、かつらぎ町と連携し、国に働きかけてまいります。